

原発再稼働採択 納得いかぬ

(鹿児島県 65)

鹿児島県薩摩川内市議会が九州電力川内原発の再稼働に賛成する陳情を採択、岩切秀雄市長

も再稼働への同意を表明しました。住民説明会が全て終わっていかないにもかかわらずの拙速な判断です。

先日、薩摩川内市で行われた説明会に出席しましたが、専門的で分かりにくく、納得のいく説明がなされたとは思えません。多くの人が挙手している中、発言は打ち切られました。

私は原発施設の安全性の確保と、過酷な原発事故に対する避難計画は一体で、どちらが欠け

ても再稼働は認められないと考えています。しかし、今回「原発事故避難計画」が説明対象になっていないことに納得できませんでした。

一連の説明会で「一定の理解が進んだ」という伊藤祐一郎鹿児島県知事ですが、そうでしょうか。再稼働ありき、日程の消化を目的としたようなアリバイ作りの説明会ではなく、住民の理解を深めるための公聴会や公開討論会を引き続き求めます。

電気は足りています。再生可能エネルギーの開発を進め、節電に心がけ、原発に替えて自然と共生できる仕組みをつくる方向へ進むべきだと思います。